

そよかせ通信

第253号

発行

2021年7月

社会福祉法人 調布市社会福祉事業団
知的障害者援護施設そよかせ 施設通信
〒182-0032 調布市西町290-4

TEL 042-481-7663

FAX 042-481-7074

URL <http://www.jigyodan-chofu.com/soyokaze/>



ホームページではカラーで掲載しております。是非ご覧下さい。

活動のーコマ写真館 ～ 音楽活動 編 ～



音楽♪ 楽しい!



パラアート展2021

期間：8月26日（木）～9月4日（土）

時間：10:00～18:00

場所：調布市文化会館たづくり2階

北ギャラリー 入場無料

皆で描いた作品！
ぜひ見に来て下さい。
い。



今月のキラリ☆一番星!

今月のキラリ☆一番星は、Sさんです!

車が通るのを待っています!



大好きな細谷さんと♪

ありがとうございました!!

(清水 貴子)



梅雨入りもし、あじさいの花が沢山咲く時期になりましたが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。私はそよかぜに来て2年半でしたが、毎日がとても楽しく、沢山の優しさに包まれて過ごす事が出来ました。沢山の笑顔がありました。東京を離れる事になりますが、新しい場所に行っても、皆様の事を思い出しながら『一笑懸命』頑張っていきます。

これからも皆様にとって沢山の幸せが訪れます様に・・・♡

陶芸班の商品紹介



雲のようなふわふわアクセサリシリーズに、新たな商品が出来ました♪
ネックレスは、ブレスレットやターバン、ヘアゴムとしても使えます。



値段は、大きさによって違いますが、350円～となっております。ぜひ、ご覧下さい!



そよかぜとはこんなところ



そよかぜは、知的に障がいのある18才以上の方が自宅やグループホームから平日の日中に通所し、午前には織物、陶芸等の作業、午後は運動や学習、クラブ活動などの各種の活動をして、地域で地域の社会資源を使いながら生活を送る為の通所施設です。

職員リレーコラム♪明日は明日の風が吹く?!

小川 和美



そよかぜ勤務も早3ヶ月…毎日各作業班や活動に入りながら色々と学ばせていただいております。

思い起こせば21年前、実は援護施設の落成式典の企画メンバーとなり、現在のすまいる職員室を使って会議など行っていました。まだ誰も通って来ない通所棟の吹き抜けの明るい建物の中で、これからどんな利用者さん達との出会いがあるのかと思いながら、準備に励んでいた日々を懐かしく思い出します。当時、入所利用者の家庭訪問に同行したり、食堂で使用する食器類を皆で選んで決めたり、必要物品をそろえたり…等々。

4月に辞令交付を受けた時には新人職員代表で選手宣誓をした日のことは今でもはっきり覚えています。初の職員互助会役員を決める際に援護施設全職員でじゃんけん大会をして、最後まで負けて残った二人が前そよかぜ施設長の渡辺氏と私だったことも…(笑)

あの時20年以上も援護施設で勤務することになるとは思ってもみませんでした。なごみショート主任から副施設長、そして現在はそよかぜ副施設長として、多くのご利用者、ご家族、職員に支えられながら現在に至っています。

過去に3援護施設合同活動として行っていた織物や陶芸にまたこうして参加できることを嬉しく思いながら、毎日元気に通所してくださる利用者の笑顔に癒され、日々奮闘中です!

